

株式会社 東伸

SDGs宣言

2022年11月 1日
株式会社 東伸
代表取締役社長 藤吉 英紀

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「製品・サービス」

「お客様のものづくりに貢献するものづくり」をモットーに、長年培ってきた「切って巻き取る」技術を活かし、独自に開発した製品を提供することによって豊かで持続可能な社会の実現に向けて貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 社内の技術を結集し、重量や電気量、部品点数を減らしながら、性能を向上させるための開発を実施
- ✓ 製品の操作性を簡便化し「誰でも扱える」機械の設計を促進
- ✓ 蓄積した技術を活用し、E V向け製品等新たな分野への進出に挑戦



「環境」

食品に繋がる機械のメーカーとして、廃棄物や有害物質の削減を徹底し、社内文書のペーパーレス化や3Rを推進することによって、事業活動による環境負荷の低減に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 製品開発及び製造における廃棄物の削減や有害物質の排除
- ✓ 事務のIT化を推進し、社内文書のペーパーレス化を実施
- ✓ 耐久性を高める工夫により、長期間使用可能な製品を開発
- ✓ 水銀灯のLEDへの置き換えを進め、省エネルギーを促進



「人権・働きがい」

ワークライフバランスを考慮した職場作りと、雇用形態にかかわらず公正な待遇、継続的な研修を実施することによって「社員全員にとって働きやすい環境」を提供いたします。

<主な取り組み>

- ✓ 有給休暇取得や定時退社の徹底による健康で働きやすい職場環境の整備
- ✓ 定期的にメンタルヘルスチェックを実施
- ✓ 社員の資格取得・研修への積極的な支援
- ✓ パート従業員に社会保険の加入を促進

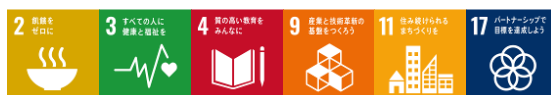


「地域貢献・社会貢献」

地元自治体やコミュニティとの連携により、安心・安全な地域社会の実現に貢献いたします。また人材採用や仕入れ面において地元を優先することによって地域経済の発展に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 本社建物を有事の際に避難場所として提供
- ✓ 地域の特別支援学校や工業高校に対して工場見学や職業支援を実施
- ✓ 地元のサプライヤーを積極的に採用し地域資源の活用に貢献



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。